

## 2024 年度 ITP strategic (ITP 米国子会社) インターンシップ

### ① プログラム受入先概要

社名：ITP strategic テキサス支店（プレノ市）ダラス近郊

住所：5700 Tennyson Parkway, Suite300, PLANO, TX 75024

設立：2017 年 5 月

資本金：US\$ 150,000

従業員：13 名（日本人駐在員 1 名を含む）

事業内容：自動車関連企業向け技術・販促コミュニケーションのサポート

#### 企業 PR：

アメリカ、カナダ市場を中心に各種コミュニケーションツールの制作に関して、ITP グローバルネットワークを活用し、企画・提案する会社です。主たる顧客は世界的に著名な大手の日系、韓国系カーメーカー（トヨタ、現代、起亜など）、自動車関連パーツメーカー（デンソー、アイシンなど）ですが、その以外の産業に携わるメーカーにも各種ツールを提供しております。当社業務分野は 4 本柱でマーケティング・プロモーション、テクニカル、翻訳、教育関連です。その制作メディアは、ビデオ、ウェブサイト、DVD、タブレット・スマートフォン（iPad、アンドロイド）、印刷、イベント等多岐に渡ります。米国産業の 2 割を占めると言われる自動車産業も 100 年に一度の大変革期に突入しており CASE（※）への対応が急務です。そのニーズに答える為にも更にツールの IT 化を推し進めることによりカーメーカーと傘下のディーラー（販売店）とのコミュニケーション推進を側面サポートしていきます。

※「Connected（コネクテッド）」「Automated/Autonomous（自動運転）」  
「Shared & Service（シェアリング）」「Electrification（電動化）」というモビリティの変革を表す 4 つの領域の頭文字をつなげた造語

### ② 受け入れ部門：

選択テーマに応じ具体的な配置決定しますが、当社はエージェンシー（代理店）即ち、制作は内製ではなく外注業者を利用しておりますので、営業・提案、制作の基本的なフロー・プロセスについて部門を越えて学んでいただけます。それ故、すべての業務は少人数で運営しています。会計、総務・人事など間接部門に加え、経営も含めた組織運営について短期間で学ぶことも可能です。

当社は代理店、所謂、コンサルタント的な仕事を行っておりますので、常に顧客に寄り添った戦略的なプロジェクト提案が求められます。研修期間中は、メーカー

等、顧客への営業、提案会議に臨席可能です。加えて自動車産業にご関心のある方には、本場ならではの自動車市場のダイナミックさも体験することが可能です。元トヨタ社員も在籍していますのでトヨタの仕事のやり方も色々学べます。

(研修テーマ) 下記テーマから1～2つ選択していただきます。

**I : 営業**

- ・顧客への訪問にも同行(対面)・臨席(オンライン参加)

**II : マーケティング**

- ・営業をサポートする為の企画・提案、調査の流れを体験

**III : 制作**

- ・各種コミュニケーションツールの制作業務を体験。  
最新のIT(ウェブ、タブレット等)を駆使した制作物、  
カタログ・マニュアル製作工程を学習

**IV : 企業経営全般**

- ・人事・総務、営業、開発、会計、制作部門の会社経営基幹業務を学習

**③ 受け入れ体制 :**

業務指導については、現地スタッフと日本人スタッフが、状況に応じてご対応させていただきます。日常生活においては、駐在員(日本人)を中心に、サポートさせていただきます。指導は英語を中心に実施します。

**④ 滞在先 :**

当社近郊(10分)の週決めキッチン付きホテル(大学負担)

**⑤ 通勤 :**

当社では基本は在宅勤務ですので、ホテルにて勤務。午前中は事業部門別に、懸案事項の進捗をオンライン会議で確認しますので、ホテルよりオンラインで参加いただきます。また、必要に応じて対面で社内会議を実施しますが、その折には参加いただきます。顧客訪問等にも参加いただきます。両方とも、当社スタッフが送迎を対応します。

**⑥ 食費 :**

ホテルでは簡単な自炊やUberEATSも可能なので、平日の朝昼晩は基本的にはご自分でご対応してもらいます。歓送迎会を実施します。また土日については当社スタッフが観光などサポートします。また、顧客との食事も極力、同行を考えます。

⑦ その他：

業務は基本的に英語で行われるため、英語によるコミュニケーションスキルが求められます。ただ、完璧でなくても理解したい、伝えたい、学びたいという情熱が大事。また、それ以上にご意識していただきたいのは、積極的に、自ら交流し、溶け込み、吸収していくという姿勢が必要。TOEIC 650 点が目標。

以上